

監督ミケーレの黄金の夢 (1981)

SOGNI D'ORO

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イタリア

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1990/02/08

公開情報 ゼアリズ=新日本映画社

【解説】

自分の作品の上映会に呼ばれては“いつも同じ”だの“政治観が硬直的”“古傷を舐めている”等とけなされてウンザリ気味の監督ミケーレ。“疲れ切った羊飼いや労働者や主婦が君の映画で救われるか？”が決まり文句の輩は神出鬼没でどの会場にも現れる。周りがライバルと目す同世代作家は学生運動をミュージカルにしてデビュー、ヒットを飛ばし、彼も“フロイトの母”なる新作に取りかかるが、有名な精神科医と自分を混同するマザコン中年を主人公にした映画は、なんだか超愚作の雰囲気（撮影場面はまさにケツ作だが）。救いを夢の中の美少女に求める彼だが、そのとんでもない展開にまたうなされる。TVのバラエティでは、例の新人監督と共に出演、隠し芸や身体を張ったゲームで自己主張を競うが惨敗。再び夢の世界に戻るのだが……。間を置いてドッと笑えるギャグが30秒ごとにある、腹痛覚悟の、モレッティのシニカル・コメディ。この二作目でイタリア映画が彼の双肩にかかることを実証した。

【クレジット】

監督	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
製作	レンツォ・ロッセリーニ	Renzo Rossellini
脚本	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
撮影	フランコ・ディ・ジャコモ	Franco Di Giacomo
音楽	フランコ・ピエルサンティ	Franco Piersanti
出演	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
	ラウラ・モランテ	Laura Morante
	ピエラ・デッリ・エスポスティ	Piera Degli Esposti
	ニコラ・ディ・ピーノ	